

2017電子デバイスフォーラム京都

大学セッション

ナノテクノロジープラットフォーム

最先端の研究設備を有する研究機関が、ナノテクの基本となる技術領域（微細構造解析、微細加工、分子・物質合成）を対象に、産官学の幅広い利用者に対して、最先端の計測・評価・加工設備の利用機会を、高度な技術支援とともに提供する、ナノテクノロジープラットフォームについて、関西地域の参画大学（京都大学・大阪大学・奈良先端科学技術大学院大学）が最新解析技術と活用事例に関する講演会を行います。本講演会は、電子デバイスフォーラム京都（11月1日、2日開催、主催：一般社団法人日本電子デバイス産業協会（略称 NEDIA））の中で開催いたします。会期中は、展示会場において展示を行い、利用相談を受け付けます。

大学セッション概要

- ◆ 日時：11月1日（水）14:00-16:40
- ◆ 場所：京都リサーチパーク東地区
- ◆ 主催：京都大学・大阪大学・奈良先端科学技術大学院大学
ナノテクノロジープラットフォーム
- ◆ 参加費：無料（ただし電子デバイスフォーラム京都の他セミナーは有料）
- ◆ 申込：「NEDIA 電子デバイスフォーラム京都」
申込サイト https://www.nedia.or.jp/ddf2017_entry/ より D-1 大学セッションに
お申し込みください
- ◆ プログラム
14:00-14:45 アモルファス酸化物半導体の熱電デバイス応用について
奈良先端科学技術大学院大学物質創成科学研究科 助教 上沼睦典、教授 浦岡行治
14:45-15:30 ヘリウムイオン顕微鏡を用いたナノ加工と評価
大阪大学産業科学研究所 特任助教 法澤 公寛
15:30-15:55 休憩、相談受付
15:55-16:40 ナノインプリントによる金属ナノシリンダー周期アレイの作製と光学特性
京都大学工学研究科 助教 村井 俊介

■京都大学、大阪大学、奈良先端科学技術大学院大学ナノテクノロジープラットフォームと
産学連携のポスター展示と相談受付

